

技能グランプリ「家具」職種Q&A

NO.	質問内容	回答内容
Q1	競技課題2. 仕様 (8) の仕様によると引き出し前板と側板は包み蟻5枚組接ぎとなっておりますが、図面では7枚になっております。どちらになりますでしょうか。	仕様書にある、5枚蟻組接ぎを優先してください。
Q2	支給部材の貫の寸法だと長さが足りないではないでしょうか。	支給材料「貫」の長さを275mmから340mmに変更します。
Q3	持参工具の12、追い入れ等のみは各々とあるが、それぞれの種類のみにおいて同じ幅のみはそれぞれ2本まで、持ち込める解釈で良いですか。	その通りです。
Q4	支給材の角脚について、巾と厚み45.5 (30.5) 長さ340mmで脚上の部分が、上部から下部までそがれた状態かまたは上部60mmを残して足先までそがれた状態なのか。	当日支給された材料で作業してください。
Q5	本体、引出しの手加工部分において、蟻の加工に蟻定規（持参工具24）を引当定規として使用して加工してもよいでしょうか。	構いません。
Q6	本体、引出しのストッパー穴の加工は、電ドルなどによる荒取りは可能でしょうか。	競技課題仕様 (16) に準じてください。電ドルなどによる荒取りは不可です。手で掘ること。
Q7	仕様 (12) 角脚と幕板の仕口は小根付き二方胴付きホゾ組みとあるが、図面は小根付き三方胴付きになっています。どちらになりますでしょうか。	図面では三方胴付きで描いていますが、のみ隠しとお考え下さい。
Q8	仕様 (15) 検査後の加工は認めない。とあるが、扉の接着後で、丁番の加工や押さえ縁の加工をすることも該当しますか。	該当します。接着組み立てをする前に丁番堀、押さえ縁の加工をして、委員に見せること。
Q9	持参工具のさしがね、直角定規は指定された寸法より短くても構わないでしょうか。	構いません。